

2023年10月の例会 淀川左岸幹線水路 秋の水生生物調査報告

淀川左岸幹線水路での水生生物調査を令和5年10月15日（日）に実施しました。
前日の19時頃から当日の朝6時頃まで雨が降っていましたが、例会開催時には、例会日和のお天気となりました。雨の影響で、川の水位はいつもより高かったです。
当日の気温は午前9時に19.1℃、最高気温は13時に24.3℃（気象庁 枚方）でした。
当日の定点ポイントでの平均水温は、20.3℃、平均pHは7.35でした。
参加人数は、子どもを含めて12名となりました。

■ 定量調査 (St.1～St.5 各投網2回ずつ)

	魚種名	個体数	体 長 (mm)		
			最小	最大	平均
1	オイカワ	21	25	115	87.2
2	カマツカ	11	52	120	81.0
3	ニゴイ	5	82	90	86.6
4	コウライモロコ	2	25	30	27.5
5	オオクチバス	2	130	160	145.0
6	コイ	1	470	470	470.0
7	ブルーギル	1	33	33	33.0
8	ハス	1	65	65	65.0
合計	8 種	44	25	470	—

■ 定性調査(タモ網、投網など)

	魚種名	個体数	体 長 (mm)		
			最小	最大	平均
1	オイカワ	15	19	114	58
2	コウライモロコ	10	23	58	35
3	カマツカ	6	43	123	78
4	ニゴイ	4	76	87	83
5	ヌマチチブ	4	21	60	35
6	カネヒラ	3	71	75	74
7	ブルーギル	2	30	33	32
8	フナ類	1	96	96	96
9	モツゴ	1	70	70	70
10	ドジョウ	1	87	87	87
11	ヨシノボリ類	1	25	25	25
12	カダヤシ	1	20	20	20
13	コクチバス	1	310	310	310
合計	13 種	50	19	310	—



▲計測作業中

今回の調査では、定量調査で8魚種、定性調査で13魚種を確認しています。全体で16魚種を確認しました。特定外来種も含まれます。他に採集した水生生物は、アメリカザリガニ、ヌマエビ、スジエビ、ドブガイ、イシガイ、シジミ、ヒメタニシ、カワニナ、イトトンボのヤゴ を確認しました。ブルーギル、コクチバス、オオクチバス、カダヤシの特定外来生物4種は駆除処分としました。

＜新城 賢浩＞